

学校だより
No. 8

月にみがきて

H20.8.28

更級小学校

二学期が始まりました。

8月20日から12月26日終業式まで、登校日数は86日。それは一年間の授業日数の約4割にもなります。また、「運動会」、「縄文まつり参加」の2大行事もあり、心も身体も大きく成長する2学期です。そんな思いを込めて、始業式で話をしました。

始業式「北島選手の偉業…努力の天才」

金メダリスト〇島選手？登場

オリンピック中継やニュースで北島選手の活躍を見た児童のみなさんは、ほぼ全員でした。そこで、始業式には特別ゲストで〇島選手に来ていただきインタビュー？に応じていただきました。

北島選手は、中学の頃よりその才能を発揮していましたが、育ての親である彼を最もよく知っている平井コーチが、「彼はどんなときでも努力を続けることができる、そういう意味での天才です。」と語っていたことを子どもたちに伝えました。目標を持って努力を続けること



ことでは、「運動会」「縄文まつり」と大きな行事がある2学期は、絶好の機会であることを話しました。

2学期の抱負を4人の児童のみなさんが、代表して語りました。算数の目標を話したSさん、Mさん。「わかっているけど手が挙げられなかった自分を変えていきたい。」と話したYさん、「協力しておいしいお米を作っていきたい・・・」と自分だけでなくみんなの成長も願っていたKさんなど、新学期への意気込みが伝わり、いいスタートが切れました。



プール参観「水泳学習まとめ」

「暑い中」と言いたいところですが、水泳学習には涼しすぎる日々が続いた今週。各学年の水泳まとめの会がありました。保護者の皆様方もご多用の中、参観ありがとうございました。夏休みのプール開放では、毎日全校のほぼ半数の生徒が水泳に来ていました。熱心に水泳練習にかよった児童のみなさんは、大きな進歩があったかと思えます。参観した2年生のみなさんは深い大プールを怖がらず、潜る距離を競ったり大いに楽しんでいました。



2年生、みんな泳いでいます。

3年生、工作



夏休み作品展

始業式翌日から、教室前廊下に展示が始まりました。一人一人の研究、調査作品が教室側に展示されていますが、どれも大変質が高い観察、調査、実験に取り組んでい

て感心しました。時間をかけて、またお家の方の協力を得て課題を追求できるのは夏休みならではのですね。工作作品も、一つ一つ楽しい発想やアイデアが詰まっています。見ていて飽きませんでした。ご覧になれたでしょうか。



5年生、草花の観察作品。



毎朝の練習。応援の下級生も

市川君、いよいよ全国大会へ

夏休み中に市長さん、教育長さんに大会参加を報告し挨拶に行ってきました。戸倉上山田中学をお借りして、陸上部生徒といっしょに練習したり、監督の倉石先生をはじめ体育指導の先生方と全国大会に向けての練習を夏休み中も続けてきました。がんばってきた激励に、玄関に応援の掲示をしました。本日 29 日東京に向けて出発しました。大会は明日です。全国のアスリートの卵達に混ざって、ものおじせず大いに力を発揮できるよう応援したいです。

荒天の廃品回収。ご協力に感謝。

小雨決行。判断に迷う中でしたが、厚生部員、役員の方々の的確な手配で無事、短時間に行うことができました。校庭を利用しなくても活動ができる見通しもたちました。雨の中の活動ありがとうございました。



ゲームで笑顔が！

なかよし委員会、「吉野の里」訪問

夏休み前の委員会から、交流会の企画と練習をして、また、プレゼントのしおりも準備して参加しました。約30分という短い時間でしたが、お年寄りのみなさんは初め硬い表情でしたが、ゲームが終わってからは、たくさん話しかけてくださり、校歌を発表したあとは、名残惜しそうな様子でした。